（小３３）鹿児島市立八幡小学校
令和５年８月５日

令和５年度　学校評価　自己評価書（１学期）

１　学校の重点目標

○「笑顔で挨拶八幡っ子」の実現に向け，笑顔で相手を見てあいさつができる児童を地域とともに育成する。
○「整理・整頓気持ちのいい学校」の実現に向け，清掃マニュアルや校内掲示物の在り方を見直していく。
○「命を守る学校」として，安全教育，事故防止，健康教育，児童虐待等に向け，事前指導や危険の予兆の早期発見・早期対応できる校内体制の充実を図る。
○「確かな学力の育成」に向け，テーマ研究を通した指導力向上や ICT や重点問題を利用した体制構築を図る。

２　課題と改善策

	評　価　項　目	職員	評価結果と改善方策
学力向上	1　学習の仕方の指導（準備，姿勢等）	2.8	・指導内容の定着の為，日常的継続的指導を重ねる。
	2　家庭学習の内容や定着度の確認	2.9	・個に応じつつ基礎基本の定着を図る宿題を工夫する。
	3　問題解決的な学習のめあての設定	2.7	・問題解決学習につながるようなめあてを設定する。
	4　主体的・対話的で深い学びとなる指導	2.5	・制限下で話合い活動等は，まだ難しい状況である。
生徒指導 郷土教育	1　ICT 機器の有効活用	3.4	・タブレット等を多様な機器を一層活用したい。
	2　情報活用・情報モラルに関する指導	2.4	・今後は家庭と連携した取組が必要である。
	3　学校支援ボランティア等の活用	2.2	・学校生活の多様な場面で活用が図られつつある。
	4　AEA との連携，外国語教育の充実	3.0	・学年担当を中心に，AEA と連携した授業ができた。
心の教育	1　挨拶・返事の指導	3.4	・多様な場面で適切に挨拶できるようにしていきたい。
	2　読書指導の充実	2.8	・隙間の時間に本を手にする習慣ができている児童が多い。今後も継続して取り組ませたい。
	3　いじめ・不登校「０」に向けた取組	2.8	・「学校楽しぃ～と」等を活用し，いじめ・不登校の未然防止や早期対応に役立てることできた。
	4　道徳の時間の充実	2.6	・道徳科の授業における対話的な活動が，まだ難しい。
	5　教育相談の充実	2.9	・全保護者を対象とした教育相談を実施し，保護者との情報交換や信頼関係の構築につなげている。
人権教育 特別支援教育	1　人権教育についての取組	2.8	・市教委の指導主事を招聘し，ひだまりの活用等に係る研修を実施するとともに校内環境の充実を図った。
	2　個に応じた指導	2.9	・それぞれの児童の実態に応じたワークシート等を準備し指導の充実を図っている。今後も継続する。
	3　適切な就学指導の充実	3.0	・コーディネーターと連携しながら，保護者との継続的な教育相談を実施している。
体力向上 保健指導	1　朝の体力つくりの励行	2.5	・制限下で，恒常的な取組が難しい現状である。
	2　一校一運動（ラダー）の取組	2.0	・２学期以降，運動委員会を中心に取り組む。
	3　感染症予防の取組（新型コロナウイルス等）	3.0	・学校と家庭とで連携した取組を行うことができた。
	4　食事のマナー・偏食指導の充実	2.9	・当面，全員前を向いたまま食べる指導を継続。
安全指導 防火防災	1　登下校の安全指導の徹底	3.0	・関係機関とも連携し，登下校の安全は守られている。
	2　廊下歩行の指導の徹底	2.7	・「はさみや」運動の統一実施で廊下歩行は改善した。
	3　移動教室の指導の徹底	2.6	・移動教室のルールを今後も継続して取り組む。
	4　災害時の指導の徹底	3.3	・「防災の日」の啓発や引き渡し訓練を実施できた。
教育環境	1　清掃指導の充実	3.1	・清掃指導強調週間の取組の反省を今後生かしていく。
	2　教室・廊下の整理整頓	2.9	・靴箱がきれいにそろえられるようになった。
	3　学級園の整備	2.7	・やや担当任せになっていた。各学級で責任をもって整備を行う。
	4　ごみの分別，節水・節電指導の充実	3.0	・ごみの出し方に課題がある。教師の見届けが必要。

３　次学期に向けての取組

○　「笑顔で挨拶八幡っ子」の実現に向け，２学期も継続して挨拶指導に力を入れて取り組んでいく。特に，来校者等への挨拶に力を入れる。
○　「整理整頓気持ちの良い学校環境づくり」のため，校内や校外環境の整理を推し進めるとともに，特に清掃指導の在り方を見直し，日々の清掃活動が一層充実するように手立てを講じていく。
○　「命を守る学校」として各種避難訓練や日々の下校指導等安全指導の充実に努める。
○　算数科を中心とした，授業改善や授業の充実に努め，若手とベテランそれぞれの思いや経験が生かされる授業研究を実施するとともに，日々の宿題や良問に触れる体制づくりを改めて見直し，児童の学力向上につなげられるようにする。
○　一校一運動のラダートレーニングや校内持久走大会，チャレンジ鹿児島等に向けた体力つくりの取組を各学級の実態に応じて実践する。
○　新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の予防のための保健指導を充実させ，児童の発達の段階に合わせて具体的・継続的に指導していく。